



飯山市『まるごとまちごとハザードマップ』

飯山市と連携して、飯山市常盤^{ときわ}地区に「想定浸水深」と「実績浸水深」を現地表示します

地域住民の洪水意識及び避難所の認識をさらに高め、適切な避難行動に繋がっていただくことを狙いとして、「まるごとまちごとハザードマップ」を設置します。

この「まるごとまちごとハザードマップ」は、河川がはん濫を起こしたときの浸水予想にもとづき、**浸水する範囲と深さ、避難所を示した情報を標識にして、実際にまちの中で表示する**ものです。

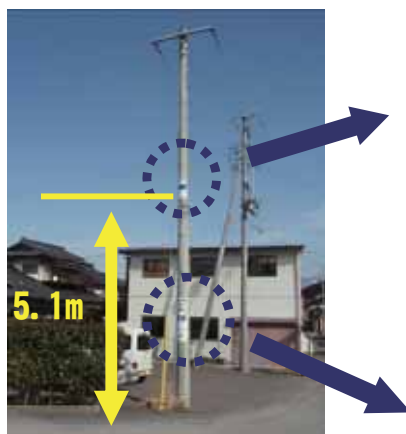
このたび、千曲川河川事務所では、**昭和57年、58年と洪水による被害を受けた経験を持つ飯山市と連携**して、飯山市常盤地区において、水防・避難情報の標識を設置します。

千曲川河川事務所長、飯山市長、地区関係者らによる最初の標識の取付作業を行います。

作業開始 平成22年8月30日(月) 10:00 から

飯山市大字常盤6052-1 戸隠農業生活改善センター 及び 周辺電柱

戸隠農業生活改善センター 案内図



「まるごとまちごとハザードマップ」
標識イメージ



(写真は、須坂市相之島町・北相之島町地区での実施事例)

※ 飯山市からも、同旨の記者発表が行われています。

【問い合わせ先】

国土交通省北陸地方整備局

千曲川河川事務所 026(227)7611

副所長(管理) 白井正巳

防災情報課長 樋口 守